

# 生産性向上ガイドラインモデル事業 取組み報告

～24時間訪問介護看護事業所より～



# 業務改善新聞

1月・第28号



発行年月日  
2020年1月1日

発行人  
社会福祉法人  
ライフ・タイム・福島  
業務改善委員会

新規利用者の事務作業にかかる手間の見直し役割分担

対応出来る職員を増やして受け入れ対応をよりスピーディーに!



コミュニケーションツール「リンクイット」の導入

写真撮影機能、一斉送信機能などの活用で訪問中の連絡をスムーズに!



職員のあるべき姿や課題を話し合うことからスタート

業務を洗い出し! カテゴリごとに整理! 時系列に整理! 現状の担い手を確認!



週1回、野村総研の滝口さん、中部産業連盟の西川さんが来園し、様々な業務の分析、アドバイスを下さっています。

事業所内の整理整頓

床置き段ボール箱はないか、ボードに張り付けたメモはカテゴリ分けされているかなど、自分達では気づかないこともアドバイスがあり改善しました



各役職の業務内容に応じたスキルマップの作成

管理者、リーダー、サブリーダーのあるべき姿、目標チャレンジシートに活用できるような中身を検討中!



ロング・ライフ24時間訪問介護看護事業所は、福島県のパイロット事業とは別の、厚生労働省介護サービス生産性向上モデル事業の協力事業所として野村総合研究所、中部産業連盟の方々とは様々な側面から生産性向上の取組みを行なっています。その途中経過取材してきましたので、お伝えします\(^o^)/

## 委員会からのお知らせ

先月のサンキューカード枚数

- 松川 . . . 64枚
- フクチャンち . . . 4枚
- 吉井田 . . . 42枚

たくさんの「ありがとう」をありがとうございます😊

1月25日以降、共有フォルダを整理します。不要なファイルは削除をお願いいたします。

「99%の人がしていない、たった1%のリーダーのコツ」より

### 「感情を添える」



リーダーとして、人に動いてもらう時に気を付けることは、感情に訴える事は非常に有効である一方、その前提として論理的な理屈や客観的の根拠も持つておく必要があるという点です。客観的に状に訴える事が必要だと判断した場合は、注意深く周到に準備したうえで、感情を添えたコミュニケーションを取るようになってください。

## 今月の! ちょっとい言葉

状況? 何が状況だ。俺が状況を作るのだ。  
環境? 環境がどうしたというのだ。  
環境とは自分で作り出すものではないか。



ナポレオン・ボナパルトの言葉

